



# 南区ひばる子どもプラザ

〒811-1355  
福岡市南区松原2丁目41-9  
Tel/FAX 092-555-6565

7がつ



ちいさな木

2015年度 第 64 号

梅雨明けが待ちどおしいですね。日差しが一段とまぶしい季節がやってきましたね。  
7月7日は七夕。ひばる子どもプラザでは、笹を用意しています。短冊に願いごとを書き一緒に飾りましょう!!【2015年7月】(開館時間:午前10時~午後4時)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
						休館日
5	6	7	8	9	10	11
休館日						
12	13	14	15	16	17	18
休館日				わらべうたあそび 10:30~11:30		
19	20	21	22	23	24	25
休館日	海の日	おしゃべりタイム 10:15~12:00		ベビーマッサージ & 子どものプチ講座 10:30~11:30		
26	27	28	29	30	31	
休館日						

## 8月のミニ講座

★ 8/18 おしゃべりタイム(子育て相談)★  
(火)  
10:15~12:00 講師:土岐亜子さん

★ 8/20 わらべうたあそび(各定員5組)  
(木) 講師:中村尚子さん★

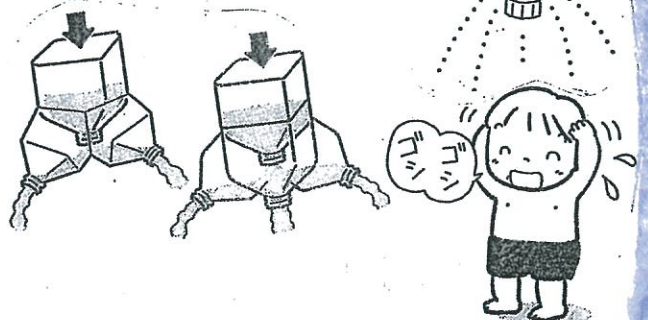
10:30~11:00 0才対象)※要予約  
11:00~11:30 1,2才対象

★ 8/27 ベビーマッサージ&子どものプチ講座  
(木) 講師:米田雅美さん  
10:30~11:30 定員10組 必要予約★

<持ち物> バスタオル, ミルクかお茶

ペットボトルや牛乳パックを  
使った水あそびは  
いかがですか?

例えば、ペットボトルを  
このように組み立ててみたさ!!



# 子どもの揺れにつきあう

まず子どもの足で歩かせる。大人は同じ速さでついていく。

子どものペースを尊重する。

一言で言うと『子どもの揺れにつきあう』ということだと思えます。

子どもが依存したり、自立したり、そういう揺れを、認めた上でつきあう、ということです。

× 子どもに指示・命令を繰り返すと自立は進まない。

○ 子どもの揺れにつきあうことが大切



ついていく、ということの中に、もう一つあるのは『見放さない』という態度です。

たとえば、突き離れようと言ったとしても、やはり心配だからあとをつけていく。また、もし子どもが不安になり、後ろを振り返ったら、

そこには、ちゃんと親がいる。大丈夫だよ、とうなずいてくれる、そういう関係です。

本当に危ないときには「そ、ち行、ちゃダメだよ！」

「そ、ち行、ちゃ危ないよ！」と、きちんと止めしやる、

これも「見放さない」ということです。

明橋大二著